

平成13年民間企業退職金実態調査

退職金制度調査票

秘 総務省

(貴社名)	連絡先	担当
		部課名
		担当者氏名
(所在地) 〒		電話 ( )

《企業の概要》

主な事業内容	企業全体の 常勤従業員数 _____人	うち事務・技術関係 職種従業員数 _____人
--------	------------------------	----------------------------

《退職一時金制度》

問1 退職一時金制度がありますか。(○印はひとつ)

1. ある	2. ない
-------	-------

▶ 次ページ問6へ

問2 退職一時金の算定方法(計算式)は、次のどれを基本としていますか。(○印はひとつ)

1. 最終の基本給等算定基礎額×支給率	2. ポイント制	3. 定額制	4. 別テーブル方式	5. その他( )
---------------------	----------	--------	------------	-----------

問3 勤続年数別の支給率を用いている場合、支給率の決め方に応じて次の表に支給率を記入してください。

(具体的な数値を記入)

項目	勤続年数	5年	10年	15年	20年	25年	30年	35年	40年	45年
	退職事由により 異なる場合	定年								
会社都合										
自己都合										
退職事由に関係なく一律の場合										

(注)同一事由で複数の支給率がある場合は、代表的なものについて記入してください。

【全員の方へ：裏面もお答えください。】

問4 定年より早期に退職する者に対する優遇制度はありますか。 (○印はひとつ)

1. ある	2. ない
-------	-------

問5 加算金、功労金等名目を問わず退職時に一時金を増額して支給する制度がありますか。 (○印はひとつ)

1. ある	2. ない
-------	-------

↓  
加算金、功労金等にはどのような種類がありますか。(○印は該当するもの全て)

1. 功労加算	2. 役付加算	3. 定年加算	4. その他( )
---------	---------	---------	-----------

### 《企業年金制度》

問6 企業年金制度がありますか。 (○印はひとつ)

1. ある	2. ない
-------	-------

▶ 退職金制度調査は終了です。

問7 貴社では、就業規則において退職金の一定割合を年金とする仕組みをとっていますか。 (○印はひとつ)

1. とっている	2. とっていない
----------	-----------

↓  
年金とする割合をお答えください。

<input type="text"/>	.	<input type="text"/>	%
----------------------	---	----------------------	---

▶ 問8へ

問8 貴社の主たる企業年金の支給期間はどの位ですか。 (○印はひとつ)

1. 終身	2. 有期( <input type="text"/> 年)
-------	--------------------------------

問9 企業年金を一時金として受給を選択できる制度がありますか。 (○印はひとつ)

1. ある	2. ない
-------	-------

問10 貴社の主たる企業年金を一時金に換算する際の現価率はいくらですか。

<input type="text"/>	.	<input type="text"/>	%
----------------------	---	----------------------	---

～引き続き、「従業員退職金支給額調査」(青色票)をお答えください。～